

# 国語科学習指導案（『言葉と事実』教出小5上）

日時 平成27年6月22日（月）第4校時目

児童 妹背牛町立妹背牛小5年生17名,指導者 柳谷直明

本時（1／1）

（1）本時の目標 説明的文章の読解のための記述力を鍛える。

（2）本時の展開

過程	児童の学習活動	教師の関わり・指導の工夫（★）	評価及び留意事項
つかむ三分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 説明的文章をどう読むか。</li> <li>○ 本時の課題を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章には，種類がある。</li> <li>○ 読み方が分かるかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を記述したか。</li> <li>・学習意欲が見られるか。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">説明的文章の読み方を学ぼう。</div>			
深める三五分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題名から内容が分からない。なぜなら，短いから。</li> <li>○ 言葉と事実の関係，言葉と事実の関わりなら分かる。</li> <li>○ 題材は言葉。</li> <li>○ 要するに，と要約してみる。要点に丸を付け，つなげる。村の人たちをだましていた少年が事実を信じてもらえなかった話。（30字）</li> <li>○ 黙読は更に，速読できる。</li> <li>○ 「事実と結びつかない言葉」を言い換えると「うそ」。</li> <li>○ 「ところが」は逆接の働きの接続語。</li> <li>○ 「では」の接続語はどんな働きか。転換というのか。</li> <li>○ 「それ」は何か。何を指している指示語か。事実か。</li> <li>○ 「リレーのたいこう戦」は例示だ。例示の関係だ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 説明的文章の題名は主な内容，要旨。『言葉と事実』という題名で主な内容が分かるか。</li> <li>○ もっと分かりやすい題名を考えるとよい。沖野先生と勉強するときまでに，考えてみよう。</li> <li>○ 使われている材料，題材は何か。何を説明したいのか。</li> <li>○ 音読の速度，高学年は1分間で400字くらい読める。文学的文章はゆっくり味わった方がよい。しかし，説明的文章は速く読めた方がよい。速読。形式段落1は150字くらいなので，20秒で読めたら速い。遅くても30秒を目指してみよう。始め。</li> <li>○ なぜ，信用できないと思われたのか。傍線を短く引く。</li> <li>○ 形式段落3の3文目（46字）は1文が長いので，書き直し，リライトしてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断し，記述したか。</li> <li>・要点を決め，要約し，要旨を書いたか。</li> <li>◎教科書の言葉は鉤付きで書かせる。引用の指導である。</li> <li>・150字を20秒ほどで速読できたか。</li> <li>・同じ意味の言葉を探せたか。</li> <li>・1文を短くできたか。</li> <li>・序論の配列が接続語で分かったか。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">説明的文章は速読，要約，傍線，段落の関係，接続語の働き，引用，リライトで読む。</div>			
まとめる七分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他の説明的文章を読むときにも，段落の関係や接続語の働きなどを考えて読もう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 黄色い文字，国語の「学習用語」を使って文章を書こう。</li> <li>○ 「学習用語」で褒め合おう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5分間で200字を目指させる。</li> </ul>

（3）本時の評価 記述して読む方法が分かり，記述力が伸びたか。